

3 班（小林班、早川班、松村班）－ JALSG 運営委員 合同会議 議事録

1. 日時：平成 28 年 12 月 10 日（土）16 時より 16 時 30 分
2. 場所：名古屋大学医学部附属病院内 中央診療棟 3 階 講堂
3. 議題：

- 1) MDS212 試験プロトコール改正について

宮崎先生より MDS212 試験プロトコール変更について提案され、後日、各参加施設の意見を問うこととなった。また、今回の変更がプロトコール改正もしくは改訂に該当するののかについてはプロトコール審査委員会に判断を委ねる事となった。

- 2) 幹事会報告

1. 直江先生より NPO-JALSG 運営に関わる基盤事業費、寄付金等の状況について説明があり、人件費など事務局業務維持に関わる費用確保のため定款を変更し、準会員年会費を 3 万円から 6 万円へ変更することについて提案され、承認された。
2. 宮崎先生より次期臨床試験の準備状況について報告された。次期 APL 委員会委員長に筑波大学横山先生が選出、幹事会で承認されたことが報告され、承認された。
3. 宮崎先生より次期 ALL 試験については小児との統一的な治療戦略構築のため、JCCG と意見交換し進めていくことが説明された。
4. 宮崎先生より AMED 研究費申請状況、寄付金の獲得状況について報告された。
5. 清井先生より堀部班研究/JAGSE 設立の概要について説明された。
6. 宮崎先生より、KSH Myeloid/MDS working party との交流再開、10 月の同シンポジウムへの参加、ならびに来年 6 月の JALSG30 周年記念シンポジウムへ KSH より演者招聘予定であることが報告された。
7. 宮崎先生より 2017 年 3 月で定年となる直江代表の任期を来年 6 月まで延長すること、2017 年 12 月までの現幹事の任期を 6 月までに短縮することについて提案され、了承された。この承認を受け、幹事候補指名委員会を立ち上げ、次回運営委員会（2017 年 6 月 17 日を予定）で新幹事、監査役、代表、副代表の選出を行う日程案が提案され、承認された。
8. 直江先生より NPO-JALSG 総会で JALSG 自体の NPO 化について話し合わせ、継続的に検討していく事が報告された。

9.

- 3) 常設委員会報告

施設審査監査委員会より近畿大学の子施設として、近畿大学奈良病院の新規参加が報告された。また、プロトコールのバージョン管理の徹底について周知された。

- 4) 各種プロジェクトの提案

群馬大学半田先生より OGG1 遺伝子多型と AML 予後の関係について AML201 試験検体を使用した研究が提案され、検体保存・付随研究委員会に研究計画書を提出してもらうこととなった。

- 5) 論文執筆状況・学会発表について
宮崎先生より CS-07 試験について、早川先生より ALL202-O 試験について論文執筆中であることが報告された。
- 6) JALSG30 周年記念シンポジウムについて
清井先生より以下の予定が周知された。
2017 年 6 月 17 日（土）午後～18 日（日）午前 慈恵会医科大学講堂
6 月 17 日（土）夕 ウェルカムパーティー 東京プリンスホテル
- 7) 班会議開催予定について
清井先生より次回以降の会議予定が周知された。
合同班会議：2017 年 6 月 17 日（土）慈恵会医科大学講堂
2017 年 12 月 16 日(土)名古屋医療センター講堂

以上

（文責 事務局長補佐 石川）